

参加申し込み

参加までの流れ

- 1 下記「参加申し込み」に記載の専用サイトにて参加申込
- 2 申し込み完了後、24時間以内に、登録されたメールアドレスに申込完了メールを送信します。
- 3 10月中旬をめどに、参加費振込のご案内を送信します。
11月7日(月)までに参加費のお振込みをお願いいたします。
- 4 ご入金確認後、11月中旬をめどに、大会参加にかかるURL等を登録いただいたメールアドレスに送信します。 ※大会資料は別途で郵送いたします。
- 5 大会当日(11月24日(木))、9時00～10時00分の間にお送りしたURLよりZoomにご入室ください。
※2|3|4|のメールが届かない場合は、名鉄観光サービス㈱MICEセンターへ必ずご連絡ください。

参加申し込み

参加申込は専用サイトよりお申し込みください。

<http://www.mwt-mice.com/events/2022hoikushikai55>

参加登録のお申し込み締切 | 令和4年 **10月7日(金)**



専用サイトへは全国保育士会ホームページの「研修会」からもアクセスいただけます。

[全国保育士会トップページ](#) ▶ [研修会](#) ▶ [全国保育士会研究大会](#)

<https://www.z-hoikushikai.com/>

- 専用サイトで、参加申し込みが完了された方には、登録いただいたメールアドレスに参加登録完了のメールが配信されます。
注1: 参加申し込み完了後、24時間以内に申込完了メールが届かない場合は、名鉄観光サービス㈱MICEセンターまで必ずご連絡ください。
注2: お使いのパソコン等でセキュリティのためメールの受信拒否設定をされている方は、@mwt.co.jp ドメインからのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。
- 参加申し込みの登録操作方法は、専用サイトのトップページをご確認ください。
- 締切日令和4年10月7日(金)までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。
- 締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス㈱MICEセンターまでご連絡ください。
- 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応を致しかねます。

留意事項

- ・大会の録音、録画、撮影、転用、および資料の複写・転載等は固く禁止します。また、大会参加のためのURLやID・パスコードの再配布についても禁じます。
- ・接続不具合等のトラブルが生じた場合は、各自ご対応ください。
- ・接続不具合やその他の理由により大会に参加できなかった場合は、資料の提供により替えさせていただきます。
- ・個人情報の取り扱いについて
 - ・参加のお申し込みにあたりご提供いただいた個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。
 - ・なお、本大会の申込受付等に関する業務を委託する名鉄観光サービス㈱MICEセンターには、上記の目的のため、情報を共有します。

お申し込みに関するお問い合わせ先

名鉄観光サービス(株)MICEセンター
第55回 全国保育士会研究大会 申込受付係

〒100-8983 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL.03-3595-1121 (受付時間:平日9:30～17:30)
FAX.03-3595-1119

保育活動専門員
認定制度
対象研修会
100ポイント

第55回 全国保育士会 研究大会 | 奈良大会 | 開催要項

令和4年に改正された児童福祉法においては、保育所が地域の子ども・子育て家庭にとって身近な相談先となることや、地域住民への保育に関する情報提供が義務化されるなど、保育所・認定こども園や保育士・保育教諭等が持つ専門性に対してこれまで以上に期待が高まっています。

また、近年、核家族化や人口減少等の影響にともなう子育て家庭と地域のつながりの希薄化により、子育て家庭や子どもが孤立化してしまう状況もあります。日々子どもの育ちを支え続けている保育士・保育教諭等は、自身の持つ専門性の高さとその重要性等を改めて認識するとともに、多職種・多機関とも連携した支援の展開につなげるなど、地域の子育て支援の中核を担う存在として活躍することが求められています。

加えて、上記を含めた保育士・保育教諭の専門性を地域に積極的に発信することで、保育の仕事の正しい理解を促進するとともに、保育人材の確保・育成・定着や保育者が安心して働き続けられる職場づくりをすすめることも必要です。

本研究大会は、子どもの最善の利益を尊重し、豊かな育ちを保障するために、全国の保育者が集い、保育者一人ひとりが知識の研鑽を積むとともに、保育の研究を深めていくことを目的に開催します。



写真提供:一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー

すべての子どもの
育ちを支える
保育の実現
あをによし
奈良のみやこに集いしは
わらべを愛す縁人かな
ゆかりびと

期 日 令和4年**11月24日(木)**

会 場 Zoomを使用したオンラインによる
ライブ配信

※事前収録によるプログラムあり
※パソコンやインターネット環境はご自身で
ご準備ください。

主 催 社会福祉法人全国社会福祉協議会・
全国保育士会/全国保育協議会
奈良県保育協議会

実施主体 全国保育士会 奈良県保育士部会

後援(予定) 厚生労働省 奈良県 奈良市
社会福祉法人奈良県社会福祉協議会

時間	内容
9:00～	●受付開始
10:00～10:20 (20分)	●オープニングアトラクション 生駒山麓太鼓保存会
10:20～10:40 (20分)	●開会式 ・開会宣言 ・物故者慰霊 ・倫理綱領唱和、食育推進ビジョン唱和 ・斉唱「私たちがいるんです」 ・主催者挨拶 全国保育士会 全国社会福祉協議会 全国保育協議会 奈良県保育協議会
10:40～11:00 (20分)	●基調報告 「すべての子どもの育ちを支える保育の実現」 全国保育士会 会長 村松幹子
11:00～11:35 (35分)	●行政説明 「子ども・子育てをめぐる国の動向と課題（仮題）」 厚生労働省 子ども家庭局 保育課
11:35～11:50 (15分)	休憩
11:50～12:50 (60分)	●記念講演 アマデウス大西 氏
12:50～13:50 (60分)	休憩
13:50～14:05 (15分)	●式典 ・永年勤続保育士への感謝状贈呈 ・大会アピール採択
14:05～16:45 (160分)	分科会 ※途中休憩あり
16:45～17:00 (15分)	次期開催あいさつ 静岡県保育士会

オープニングアトラクション

生駒山麓太鼓保存会

「ふるさと生駒に伝統芸能を」という熱意をもち、生駒商工会議所青年部が中心になり結成。発足当時より、専門家の厳しい指導のもと平成3年に山麓太鼓保存会を立ち上げる。令和4年で32年目を迎え、今では子どもから大人まで約50名が在籍する。地域を盛り上げるために活動を続け、10年前から奈良市内公立幼稚園等で生駒山麓太鼓の実演と、園児が太鼓を演奏できる体験会を行う。園児に山麓太鼓の鼓動、迫力を感じてもらうとともに、太鼓が何でできているか、どのようにつくられるかの説明を聞くことで身近に感じてもらい、伝統芸能への理解を深めてもらう活動にも取り組む。令和元年6月からは中学生以下のみで構成される籠打組も立ち上げ、より一層高いレベルの練習に励んでいる。生駒の郷土芸能の担い手である生駒山麓太鼓の演奏をお楽しみください。



※本年度の分科会は、実施方法等の関係から発表者および助言者との応答のみとし、グループワークは実施しません。

第1分科会 「子どもの発達と環境（3歳未満児）」

研究テーマ
子どもの主体性を育む保育とは
北海道 社会福祉法人若樹会こくま保育園
各務 奈帆子氏

子どもの発信力を育む保育のあり方
和歌山県 古座川町立高池保育所
角 里夏氏 坂本 友香氏

助言者 社会福祉法人真生会理事長
百合心理・社会福祉研究所所長
青木 紀久代氏

第5分科会 「健康及び安全」

研究テーマ
ウィズコロナ時代の子どもの体力と
歯との関係性を考える
群馬県 幼保連携型認定こども園あさひ第二保育園
松岡 由紀子氏 新井 恵美氏

医療的ケア児の受け入れにおける
課題から考える、安心・安全な体制づくり
広島市 広島市祇園保育園
奥田 綾氏

助言者 大阪総合保育大学大学院
教授・学長 大方 美香氏

特別分科会 「自由発表」

第2分科会 「子どもの発達と環境（3歳以上児）」

研究テーマ
子どもの生活と育ちを考える
新しい生活様式における保育士のかかわり
栃木県 佐野市公立保育園保育研究会
田所 あゆみ氏 松島 朋子氏

仲間と共に育ち合う保育を目指して
一人が育てばみんなが育つ
長崎県 社会福祉法人木場福祉会こぼ保育園
杉吉 香織氏

助言者 大妻女子大学名誉教授
大阪総合保育大学大学院特任教授
阿部 和子氏

第6分科会 「保育所・認定こども園等における保護者支援」

研究テーマ
困り感を見せない保護者への
支援の在り方について
岩手県 社会福祉法人遠野市保育協会遠野保育園
金浜 麗奈氏 立花 瑞樹氏

保護者支援の本質とは
千葉県 千葉県保育協議会花見川区会
吉岡 敦志氏

助言者 神戸松蔭女子学院大学大学院
教育学部教育学科・
兼任教授 寺見 陽子氏

第3分科会 「配慮を要する子どもへの保育」

研究テーマ
集団の中で発達の特徴を活かして生活するために
ABC分析を通して子どもの視点に立って
保育のあり方を考える
富山県 射水市保育士会配慮を必要とする
子どもの保育研究グループ
大場 友紀恵氏

共感的自己肯定感を高める支援のあり方
香川県 社会福祉法人白樺福祉会白樺保育園
八十岡 美智子氏 佐藤 千賀氏

助言者 一般社団法人親と子どもの臨床支援センター
代表理事 帆足 暁子氏

第7分科会 「地域における子育て支援」

研究テーマ
引きこもりの子育て家庭が保育園とつながる
きっかけづくり
横浜市 横浜市栄区公立保育園
石井 千枝子氏

保育所における相談のしやすさを踏まえて
地域子育て支援を考える
保育所を利用する保護者の実態調査から
山口県 山口県保育協会光支部光市立浅江南保育園
河本 知子氏 山口 理恵氏

助言者 名古屋柳城短期大学
教授 小嶋 玲子氏

第4分科会 「保育のなかの食育」

研究テーマ
子ども理解から始まる食育とは
愛知県 津島市保育研究グループ
若松 由佳氏 大橋 美和子氏

子どもの環境と心の背景に寄り添い、
意欲好奇心を家庭につなごう
宮城県 社会福祉法人裕愛会中央こども保育園
高崎 ひでみ氏 小高 章子氏

助言者 上越教育大学大学院
教授 野口 孝則氏

第8分科会 「専門性の向上をはかる取り組み」

研究テーマ
乳幼児の実態に合わせた教材選択
絵本を選ぶ視点、生かす力の向上を目指して
兵庫県 明光保育園
坂本 奈緒氏

アプローチカリキュラムの作成と
効果的な活用について
鹿児島県 社会福祉法人真和会阿多こども園
下園 美由紀氏 下園 和靖氏

助言者 文京学院大学人間学部長・教授
同大学院 人間学研究科教授
梶島 香代氏

保育所・認定こども園等ならびに地域における保育・子育て支援の実践に関わるテーマについて、全国保育士会会員自らが主体的に発表を行います。

※発表テーマ・発表者は、9月頃に本会ホームページ等でお知らせします。

司会・進行を本会副会長が行います。

参加対象・人数 | 保育関係者、学生等 1,500人

参加費 | (会員) 10,000円
(会員ではない方) 15,000円
(学生) 2,000円

参加申込み締切日 | 令和4年 10月7日(金)

お問い合わせ先

全国保育士会事務局 (安藤、志村)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内
TEL.03-3581-6503 FAX.03-3581-6509
E-mail : hoikushikai@shakyo.or.jp
ホームページ : https://www.z-hoikushikai.com/

「保育活動専門員」認定制度の実施について

全国保育協議会（全保協）および全国保育士会の各研修会では、受講することで得られる研修ポイントを設定し、一定ポイント以上を獲得した方に対して、認定証を発行する認定制度を実施しています。

全保協・全国保育士会が令和4年度に開催する下記研修会がその対象となります。また、あわせてブロック保育協議会・ブロック保育士会が主催の研修会についても一部対象に含まれています。

全国保育協議会 主催大会・研修会

- ① 教育・保育施設長専門講座
- ② 公立保育所等トップセミナー
- ③ 全国保育研究大会
- ④ 認定こども園研修会

全国保育士会 主催大会・研修会

- ① 主任保育士・主幹保育教諭特別講座
- ② 全国保育士研修会
- ③ 「保育スーパーバイザー」養成研修会
- ④ 全国保育士会研究大会（本大会）
- ⑤ 食育推進研修会

※本制度の詳細は全国保育協議会のホームページ
(https://www.zenbokyo.gr.jp/) をご覧ください。